



# おとがわ



# ふお～ゆ～

校長室だより

第 138 号

R5.11.22

文責 中西 勉



## 保護者や地域の方々の支えのお陰で

今回の「開校 150 周年記念式典・記念行事」は、男川っ子を始め、多くの人々の心に残るものとなりました。その成功を大きく支えたのは、保護者や地域の方々の献身的なご尽力に他なりません。

**【バルーンリリース】** 全校児童が、約 1000 個の風船を一斉に大空に放ったバルーンリリース。限られた時間の中で、いかに効率良く風船を膨らませて紐を縛るかについては、同窓会の近藤様と本多様、総代会長の小林様と奥様が事前に練習や工夫を重ね、綿密に計画を立てていただきました。また、当日は、役員さんを中心に PTA の方々がチームワーク良く風船にヘリウムガスを入れてくださり、予定よりもかなり早く約 1000 個の風船の準備が完了しました。こうした数々の苦勞を経て、あのリリースの感動的な瞬間が生まれました。



バルーンリリース

**【岡崎市消防音楽隊の演奏】** 消防音楽隊の招聘に向けては、市議会議員の柴田様に大変お骨折りをいただきました。柴田様は、女性部の担当者と連絡をとり、当日も消防音楽隊の方の案内等を率先して行っていただきました。また、演奏中に強風が吹いた際は、総代会長様と共に演奏場所を体育館に変更する臨機応変な対応もしていただきました。お陰で、心に響く演奏をゆっくりと味わうことができました。



岡崎市消防音楽隊の演奏

**【男川音頭】** 記念行事の最後には、体育館でみんなが輪になって男川音頭を踊りました。男川音頭保存会の柴田様を始め、女性部の方々のご協力のお陰で、笑顔でフィナーレを飾ることができました。私も法被を着せていただき、子供たちや職員、地域の皆様と一緒に楽しく踊れました。



男川音頭

**【キッチンカー】** 運動場に 6 台のキッチンカーが来校し、場を盛り上げてくれました。この誘致に際しては、総代会長の小林様が様々な交渉を重ねてくださり、実現の運びとなりました。子供たちにとっては、たこ焼きやわらび餅などをおいしく食べたことも良い思い出になったことでしょう。



キッチンカー

記念行事終了後に、体育館の椅子の片付けを多くの地域の皆様が協力して行っていただきました。最後まで温かく支えてくださった全ての方々に、心から感謝申し上げます。